

協働のまちづくり条例 改正記念フォーラム

岡山市

り

～15年ぶりの改正を記念し、多様な主体での課題解決を促進する～

2016年2月17日(水) 12:30受付開始 13:00～16:00

岡山市勤労者福祉センター(岡山市北区春日町5-6)

【プログラム】

1. 協働のまちづくり条例改正記念動画上映
2. 「協働のまちづくり条例を活かして桃太郎のまち岡山を元気に」
岡山市長 大森雅夫
3. パネルディスカッション
「多様な主体の協働で地域課題を解決していくために」
4. 協働のまちづくり条例改正のポイント解説



岡山市長
大森雅夫



宇野学区連合町内会
島村誠一



NPO法人タブララサ
河上直美



(株)サンキョウエンビクス
浅野浩一



岡山市政策局
地域政策担当
赤坂 隆



中央公民館
重森しおり



岡山市・
NPO協働推進協議会
石原達也
(敬称略)

主催：岡山市、岡山市・NPO協働推進協議会

岡山市協働のまちづくり条例 改正記念フォーラム

多くの市民参加のもと改正が実現した「岡山市協働のまちづくり条例」が平成28年4月1日から施行されることになりました。施行に先立ち、多様な主体が互いへの信頼を深め、協働してまちづくりに取り組むために、この条例をいかに活用し、育てていくのか、多様な主体の協働が進むことで何が変わっていくのか、その可能性を考えるフォーラムを開催します。



パネリスト（事例紹介者・敬称略）

地
縁
組
織



島村誠一（宇野学区連合町内会 会長）

「始まりは宿題をしない子どもたちのことからでした。」
地域住民や大学の学生たちがボランティア登録をし、子どもの
学習支援に地域で取り組んでいます。地域の子どもは地域で育てる！
「宿題教室」は地域住民と子どもの“関係づくり”の場にもなっているとのこと。



N
P
O

河上直美（NPO法人タブラサ 理事長）

「西川キャンドルナイト」や「リユース食器の貸出し」など
おしゃれに楽しく循環可能な社会づくりを実践しています。
若者の巻き込みを得意としており、行政・企業・学校など、多様な
主体との協働経験も豊富です。

企
業



浅野浩一（株式会社サンキョウ-エンビックス 取締役業務部長）

「人と自然と産業とが調和し共生できるよりよい環境を創造し社会
に貢献できる企業」を企業ドメインに掲げ、その専門性を生かしつつ
地域住民組織やボランティアグループとの協働により、ダルマガエルの
保全活動や環境学習の実施などに取り組んでいます。



行
政

赤坂 隆（岡山市政策局地域政策担当課長）

西川緑道公園や旧内山下小学校跡地活用などの中心市街地活性化・
まちのにぎわい創出の社会実験に取り組み、NPO法人や
市民活動団体などの力に大きな可能性を感じているとのこと。

参加申込書 平成28年2月15日（月）、17:00までにお申込み下さい。

お名前

ご所属

ご連絡先

電話番号：

E-mailアドレス：

お申し込み・お問い合わせ先

岡山市市民協働企画総務課市民活動支援室

電話：086-803-1061 / Fax：086-803-1872 / E-mail：kyoudou@city.okayama.jp

ESD・市民協働推進センター

電話 086-803-1062 / 070-5055-7589 / E-mail：esd-smc@googlegroups.com